

株式会社 EPNextS、「健康経営アライアンス」に参画 実践への取り組みとノウハウ共有で健康経営を推進

株式会社 EPNextS（東京都新宿区、代表取締役：長岡 達磨）は、6月30日に設立した健康経営[®]アライアンスに参画いたしましたのでお知らせいたします。

健康経営アライアンスは、「社員の健康をつうじた日本企業の活性化と健保の持続可能性の実現」というビジョンに共感する148の企業・団体（6月30日時点）が活動する組織です。健康経営アライアンスでは、企業と健保が連携したコラボヘルスの推進を通じて、データドリブンの課題特定と解決策の実行、各種施策の評価を行っていきます。また、データヘルス計画に基づくPDCAサイクルの着実な遂行を通じて、健康経営の型づくりと成果創出のためのソリューションの共創および産業界への実装を実現していきます。

【株式会社 EPNextS の参画の背景】

当社は、EPSグループの中核事業であるCRO*1、SMO*2、CSO*3の事業を行う各社から構成される持株会社です。30年以上の経験とノウハウを持つ、主に製薬企業向け臨床試験の運営やセールス支援事業に加え、近年では未病、予防分野にも活動領域を広げ、特に昨年度より心因性の健康不調者を対象にしたセルフケアを主体としたメンタルヘルスケアをサポートするソリューションの事業化に向けた取り組みを開始しました。

従前より、業務による心理的な負荷に加え、情報化社会がもたらした価値観の変化、昨今では新型コロナウイルス対策に伴うライフスタイルの変化などあいまって、心身の健康状態の変調を訴える社員の増加と、それにとまなう個人と組織のパフォーマンス低下は看過できない段階にあり、企業において社員の心身の健康状態を保つことは喫緊の課題です。

当社がパートナー企業と共同開発している認知行動療法等の心理療法をベースとしたアプリと医薬品・医療機器開発事業で培ったヘルスケア領域における知見を融合させることで、メンタルヘルス不調の予防につなげることも可能です。

この度のアライアンス参加を機に、当社およびグループ会社の健康経営の取り組みをさらに加速させるとともに、これまでになかった新たなフィジカル・メンタルヘルス改善、プログラム、教育研修ツールの提供など、アライアンスに参加の企業様のニーズにマッチしたソリューションの開発や社会課題の解決に寄与していきたいと考えています。

*1：CRO（Contract Research Organization（医薬品開発業務受託機関））

*2：SMO（Site Management Organization（治験施設支援機関））

*3：CSO（Contract Sales Organization（医薬品販売業務受託機関））

【健康経営アライアンスの主な取り組み】

1. 健康経営の評価指標の設計

健康経営の取り組みと成果が適正に評価され、企業価値向上に資する健康経営のKPIを設計します。

2. データ分析に基づく健康経営アセスメントの作成

健診・レセプトデータの分析結果や従業員アンケート等の分析結果を活用し、健康課題の特定と可視化に資する「健康経営アセスメント」の枠組みを検討中です。会員皆様の健保・労務担当者様とのコラボヘルス促進の一助を目指します。

3. 各種ソリューションの情報プラットフォームの構築

健康経営の成果創出に必要な各種ソリューションの情報を蓄積します。参画企業・団体のソリューション導入経験、効果検証結果をもとにデータベースを構築し、自社の課題に合ったソリューション選定の判断材料を共有します。1社では限定的なトライ&エラーを、多くの企業・団体による集合知で、解決策の実行に関するラーニングスピードを高めていきます。

4. 勉強会／セミナーの開催

経営層、人事・健保実務担当者向けに、健康経営に関するリテラシー、スキルを高めるための勉強会／セミナーを開催します。

(テーマ例)

- (1) 人的資本経営における健康経営の取り組み
- (2) 健康経営におけるデータ活用
- (3) 健康経営を浸透する企業文化の醸成と従業員への働きかけ
- (4) 課題解決に向けた企業の実践事例



【代表幹事企業・会員企業・団体】

URL：<https://kenkokeiei-alliance.com/>

「健康経営®」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 EPNextS ご連絡先：epn-cco@eps.co.jp